

鳥取のアートをもっと身近に! もっと楽しく!



アルテ

鳥取県文化振興財団 情報誌 vol.317

2021.WINTER

特集

鳥取県中部の舞台芸術拠点
倉吉未来中心大ホール改修工事が完了
パワーアップして再稼働!

ピックアップ 公演のみどころ

MUSIC ENCOUNTER ~わたしの町の小さな演奏会~

みんなのピアノ聴き弾きくらべコンサート2021

鳥取の未来のために

プロデュース公演《舞踊》生演奏によるバレエ『 Coppélia 』

FOCUS ON

山陰少年少女合唱団 リトルフェニックス





ホワイエ天井

天井板をより軽い素材のものに変更し、耐震・脱着防止を徹底した改修工事を施工しました。



ホール天井

とりぎん文化会館梨花ホールと同様の耐震補強工事を実施。詳細は『Arte』vol.312の特集記事をご覧ください！



客席

客席の電灯は全てLED化。座席のひじ掛け、出入口の取っ手などは感染防止対策として抗菌処理を施し、シートは全席クリーニング。また、2・3階席の手すりを細くし、できるだけ視界を妨げないよう位置を微調整。



調光室

LED照明の導入に伴い、色や明るさを調整する「調光設備」も一部刷新。



ふくい りつき
倉吉未来中心
技術管理部舞台技術室
室長補佐

舞台照明

従来のハロゲンライトを一部残しつつ、舞台照明をLEDに入れ替えました。青色の発色が良く、特に白い背景幕に当てる水平ライトのブルーは、以前より明るくきれいに染まります。さらに電球が長寿命で、消費電力も約5分の1とコストを大幅に削減。ハロゲンはカラーフィルターを入れることで色を変えますが、フルカラーLEDはフィルターなしで無数の色を作り出すことが可能。操作方法がハロゲンとは若干異なることから、利用者の皆さまが慣れるまでは両方も使用できるようフレキシブルな体制を整えています。大ホールでは、倉吉未来中心開館20周年と合わせたリニューアル記念公演が目白押しです。新しくなったこの舞台空間で、どうぞたくさんのお楽しみください！



鳥取県中部の舞台芸術拠点

倉吉未来中心大ホール

改修工事が完了

特集

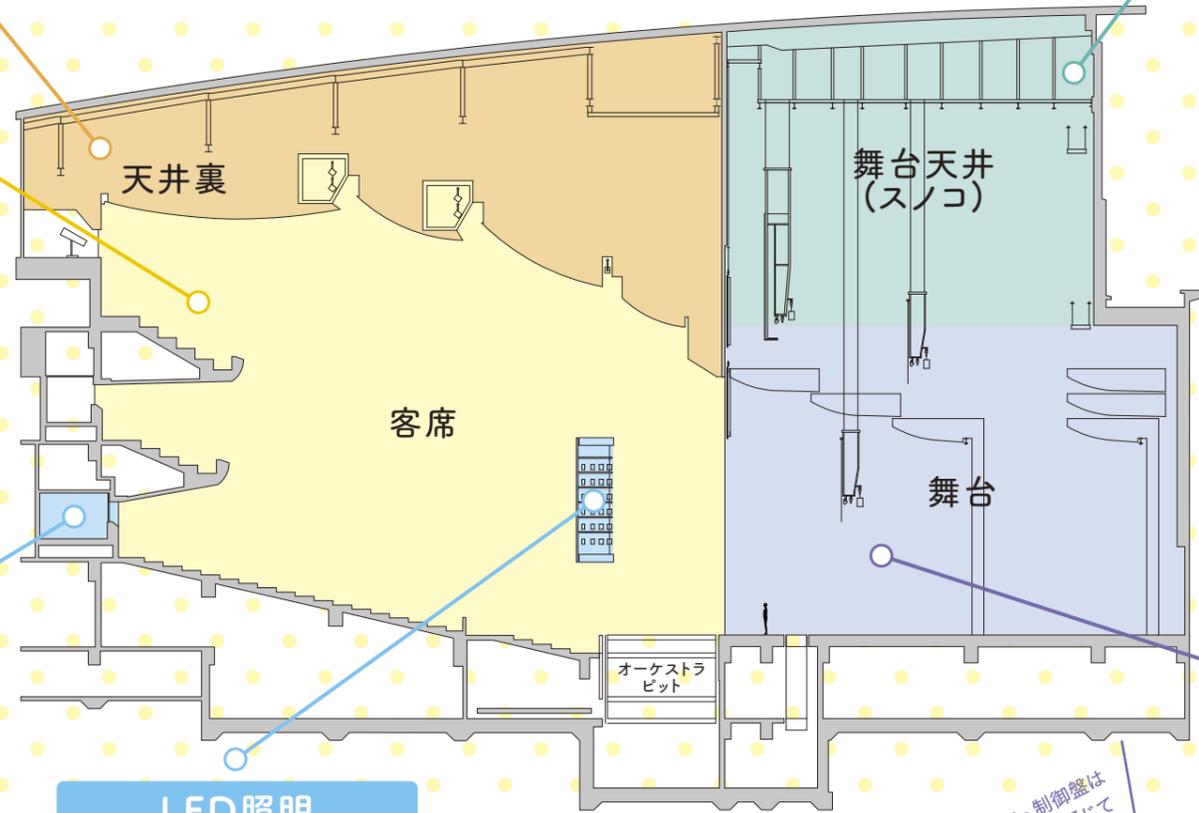


舞台天井(スノコ)

高さ約27mの空間には美術バトンを支える「すのこ状」の棚が設けてあり、駆動機器がズラリ。昇降操作は錘でバランスをとるカウンターウェイト式から直接ワイヤーを巻き取るウインチ式に変更、静音型で舞台演出を妨げません。

パワーアップして再稼働！

2021年1月から1年間にわたり、ホールを完全閉鎖して行われてきた大規模な改修工事がついに完了。耐震性向上に加え、舞台周りの機械設備も刷新された。舞台技術室の担当者によるポイント解説で、生まれ変わった大ホールをご覧ください！



舞台機構

大ホールのステージには、舞台の緞帳や背景幕、セット等を吊り下げる「美術バトン」が全部で39本あります。これを操作する舞台機構が、オーストリアのメーカー、ワーグナー・ピロ社のシステムに一新されました。同国・ウィーン国立歌劇場、シドニーのオペラハウス、東京の新国立劇場など世界各国の著名なホールで使用されている、世界基準のシステムです。複数のバトンを同時に動かすなどの複雑なプログラム設定、昇降スピードや停止位置の微調整が容易になり、利便性が大きく向上。また、各機器がネットワークでつながっており、メーカーの遠隔監視によってトラブルの診断・復旧が可能です。演出効果の面でもこれまで以上の広がり期待できるので、地域の皆さまにもどんどん利用していただきたいですね。

操作卓・制御盤はサーバーを通じてメーカーが遠隔サポート！



サーバー



操作卓

ドラッグ&ドロップで編集できるタッチパネル式、ゲーム機のようなジョイスティックが備わっていて斬新な操作性！『Arte』vol.313の「かげの立役者たち～劇場裏のウラ～」コーナーでも紹介しています。



加藤 豪明

倉吉未来中心
技術管理部舞台技術室
室長



スワニルダ役

舞台に関わる全ての方が
心を一つにして創るからこそ、
感動を生み出すことができる

たくだ さやかさん

ロシア国立クラスノヤルスク・オペラ・バレエ劇場
プリンシパル

3歳よりバレエを始め、中川マリに師事。14歳から
ロシア国立バレエアカデミー(ポリショイ)に留学。
2005年、同国立バレエモスクワ入団。15年、
同国立クラスノヤルスク・オペラ・バレエ劇場に
移籍。主役、ソリストとして活躍している。



『 Coppellia 』は、活発で美しい村娘スワニルダと青年
フランツの恋模様を明るくコミカルに描いた、古典のバレ
エ作品です。バレエを初めて観る方でも親しみやすく、
存分に楽しんでいただけたと思います。



故郷の舞台に立つのは久しぶりなので、私も楽しみです。
しかも今公演は、オケの生演奏が入ります。音楽がお腹に
ズンズン響いて、気分が最高に盛り上がるし、表現力も自然
と豊かに。いいこと尽くしなんですよ。地元ダンサーの
皆さんにも、この感覚を堪能してほしいですね。違う教室・

団体の人と息を合わせて踊るのはかなり難しいことですが、
ソリストの踊り、コール・ド・バレエ(群舞)の踊り、
オケの音楽、その全てがピタリと合ったときは、きっと鳥
肌が立つぐらいの達成感があるはず。その瞬間をぜひ
皆さんと共有したいと思っています。

また、子役ダンサーの皆さんにとっては、プロと共演で
できる貴重な機会ですね。舞台に向かう真剣な姿勢、準備
の仕方、振付へのこだわりなど、全てが勉強になるはず。
間近で見て、多くのことを吸収してください。

鳥取にいた頃、教室の先生に「物語や役柄を研究し、
どんな役でも大切に踊る」「舞台に関わる全ての方に感謝
する」ことを教えていただきました。プロになった今でも、
それは私の礎。先生の教えを胸に、精いっぱい踊りたい
と思います。

創る

ともに創る、つながることでアートが生まれる

鳥取県文化振興財団プロデュース公演《舞踊》

COPPELLIA
生演奏によるバレエ Coppellia 全3幕

プロデュース公演《舞踊》

触れる・育てる・創る・伝える

ARTS FOR EVERYONE



人と人とのつながりを大切にして
展開している、若者たちに向けた
財団の取り組みを紹介します。

「プロデュース公演」って？

当財団では、特色ある地域文化を基に、音楽・舞
踊・演劇などの舞台公演を制作しています。地域
の文化活動者・団体等と財団が協働し、プロフェッ
ショナルのサポートを受けながら、オリジナルの舞
台作品を創り上げます。

地域の力を結集し、挑む全幕バレエ！



現在、演出・改訂振付の中川亮さんらの指導のもと、練習
が行われている。コール・ド・バレエ(群舞)は見どころ
の一つとなるだけに、地元ダンサーたちは真剣な表情
で練習を繰り返していた。(2021年10月/鳥取市内)

い だ かつひろ
井田 勝大さん

Kバレエカンパニー 音楽監督
シアター オーケストラトーカー 音楽監督

2003年より来日オペラ団体の公演に制作助手と
して携わり、小澤征爾、ズービン・メータのアシ
スタントを務める。07年、Kバレエカンパニー「白
鳥の湖」でデビュー。以降、国内外のバレエ公演、
数多くのオーケストラにてタクトをとっている。

編曲/指揮

最高の舞台に必要なのは、
“踊り”と“音楽”の相互作用。
創造の喜びを故郷の仲間と共に！

バレエ音楽の面白さは、なんといっても視覚と聴覚の
コラボレーション。オケの演奏を聴くだけでは分らない
作曲家の意図が、ダンサーの踊りを観ることで鮮やかに
浮かび上がり、耳に届く音楽も華やかに変わっていく
のです。それが最大の魅力ですね。

生演奏に慣れていない地元の子役さんたちは、大人
ばかりのオケに遠慮してしまうかもしれません。しかし、
若さならでの熱いエネルギーを舞台上からどんどん発
してもらいたい。私はそれを感じ取り、指揮で演奏者に
伝え、音楽に表していきます。皆さんとそんなやりとりを
できるのを、今からとても楽しみにしています。

バレエ音楽のオケは通常60人程度ですが、今回は約
30人の小編成。人数が少ない分、意思疎通を図りやす
いので、一体感のある演奏となることでしょう。しかもメ

ンバーは、鳥取ゆかりの音楽家で結成されたTCOを中
心とした特別編成です。同じ故郷・文化の中で育った
仲間と共感し合いながら、積み上げてきた音楽の足跡を
披露したいと思っています。

さて『Coppellia』の聴きどころですが、第1幕は、切ない
恋心を主役2人が踊る「麦の穂のパ・ド・ドゥ」ですね。
恋の甘酸っぱさが音楽にもあふれています。第3幕は最後の
グラン・パ・ド・ドゥ。ヴィオラのソロが始まるのですが、深いサウ
ンドが胸に染みます。どうぞお楽しみに！



©Jin Kimoto

とりぎん文化会館梨花
ホールを舞台に、来年2月、
クラシックバレエの代表的な
作品『Coppellia』(全3幕)を
上演します。
この作品は、鳥取県出身で
あり、国内外で活躍中のそう
そうたるメンバーが中心とな
り、舞台を制作中。プロのバ
レエダンサー・多久田さやか
さんをはじめ、演出・改訂振
付は中川亮さん(日本バレエ
協会山陰支部長)、編曲・指
揮は井田勝大さんと、前例の
ない豪華さです。さらに音楽

は、県内では鑑賞機会の少な
い、オーケストラ(以下、オケ)
による生演奏。今回オケに入
る「とっとりチェンバーオーケ
ストラ(以下、TCO)」メン
バーも含め、さまざまな国や
地域で活躍している鳥取県
ゆかりのアーティストがこれ
だけ集結したことに意義を
感じています。

同じステージに立つのは、
県内でバレエに親しむ小学1
年生から大人までのダン
サー。今年7月にオーディショ
ンを行った結果、7団体から
約100名が参加。9月か
ら、指導者やゲストダンサー
など、関係者とともに公演に
向けてレッスンを重ねていま
す。教室の枠を越えて交流し
ながら切磋琢磨し、大きな作
品創造に携わることができる
このような機会は、ダンサー
たちにとって、新たな発見や
出会いにつながりそうです。
バレエのさらなる深い魅力
に気付き、「好き」「面白い」
「もっとやりたい」という気持
ちが膨らむ場となるよう、当
財団も努めていきます。

かげの立役者たち ～劇場裏のウラ～

財団技術管理部のスタッフが劇場の裏側をご紹介！
舞台や施設を見えないところで支えている、特殊な
構造や設備機器などをお見せします！



写真1 とりぎん文化会館の平面図

『床暖房』編

冬でも快適に過ごせる工夫

まもなく寒い冬がやってきます。鳥取の冬は寒く、雪が積もればなおさら。そこで活躍するのが「床暖房」です。身を切るような寒い日も私たちが温かく包んでくれる、とりぎん文化会館のHOTな立役者をご紹介します。

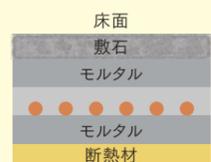
とりぎん文化会館の床暖房は、①「バス停～正面入口の歩道」②「フリースペース」③「梨花ホール客席」の3カ所にあります。



① バス停～正面入口の歩道

地面の下に設置してあるこの床暖房は、外の気温が2℃以下になると、自動で暖房を始めます。雪が降ったときでも地面が温かいため、積雪も凍結もせず、会館の入口まで安全に入れます。

設置イメージ(断面図)



電気を通すと熱くなる細いヒーター線が敷石の下に埋まっています。



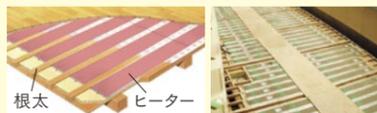
② フリースペース

フリースペースの色の付いているエリアは貸出エリア。1年を通してさまざまなイベントや展示等が行われます。ガラス張りの広い空間のため外気温に影響されやすいスペースですが、空調と床暖房の2馬力で暖めます。



③ 梨花ホール客席

設置イメージ(断面図)



床下の根太の間に平たいシート型のヒーターが敷き詰められ、根太の上も冷たくないようにアルミシートが貼ってあります！

暖かい空気は上に登るので、特に冷える1階席前方の足元には床暖房が設置してあります。このエリアのさらに前方4列は、客席を取り払ってオーケストラが生演奏する「オーケストラピット」や「張出舞台」としても使用できるのですが、なんとその床面にも床暖房を設置しているので、出演者もパフォーマンスに集中できます。

床暖房は見たくても見えない、まさに“かげの立役者”。寒い中でも皆さまに快適に過ごしてもらえよう、人知れず足元で頑張ってくれています。冬に来館された際には、この奥ゆかしい立役者たちの存在をぜひ思い出してみてください。

FOCUS ON

県内の文化芸術活動団体・人を紹介します

山陰少年少女合唱団 リトルフェニックス

指導者とテンポよく対話をしながらの練習は、挨拶や姿勢、礼儀を大切にメリハリよく進む。
上級生への憧れ、下級生に寄り添う優しい気持ちも上達を後押し。
「小さな不死鳥」たちは山陰や国内、世界へと羽ばたき、美しい歌声を届けている。



米子市公会堂「春の文化祭」
(2021年5月、米子)

お話を伺った人



指導者
原 礼子さん

心あたたまる合唱曲「ありがとうの花」を歌う子どもたち。手話を交えて歌えば、声や表情がより豊かに。元々は放送局の合唱団、パフォーマンスも積極的に取り入れている。

大好きな仲間と笑顔で声を響かせて

友達の練習を見に行ったとき、団員のお姉さんから「一緒に歌おうよ」と声をかけてもらったのがうれしくて入団しました。高音を上手に出せるよう自宅での練習も頑張っています。下級生に教えるのは難しいけど、一緒に歌えることが楽しいです。長く続けてこられたのは、リトルフェニックスが大好きだから。受験勉強と両立しながら、卒団までたくさん歌っていきたいです。

荒川 望咲さん

鳥取県立米子高等学校 3年 / 入団7年目



1959年から続く山陰放送合唱団から独立して17年。現在は幼児から高校3年生までの17人が在籍し、毎週水・土曜日、山陰放送本社や米子市公会堂などで、2時間程度練習しています。童謡や唱歌、アニメソングなど、今の子どもたちに歌ってほしい曲を選んでいきます。
上級生が下級生を手助けする伝統が、代々受け継がれています。10歳以上も離れた団員同士の交流がいい刺激になっていくようで、下級生は上級生の助言をすんなり受け入れるのです。こうして活

動が62年も続いているのは、卒団生や保護者の皆さんのサポートのおかげです。毎年12月にある定期演奏会や地域イベントでの披露や、国内外での海外の合唱団との交流は、団員の成長の糧となっています。
鳥取県は童謡・唱歌のふるさと。そして童謡は、子どもたちのための歌です。歌えば心が豊かになります。聴く人の気持ちを和ませたり明るくしたりできるのもいいところ。これからも変わらずみんな楽しんで合唱し、たくさんの方に歌声を届けていきます。

検温器の貸し出しを開始しました

とりぎん文化会館および倉吉未来中心で利用者様に向けた検温器の貸し出しを開始しました。

手をかざすだけ！
簡単自動検温器
(各館2台ずつあります)

サーモグラフィー
ハンディカメラ
(各館2台ずつあります)



ご利用希望の方は各館施設利用課にお問い合わせください。

- とりぎん文化会館 施設利用課
TEL.0857-21-8700
- 倉吉未来中心 施設利用課
TEL.0858-23-5390

とりぎん文化会館と倉吉未来中心にオゾン発生器を設置しました

皆様により安心・安全にご利用いただくために、オゾン発生器を設置しました。

オゾンマート
オゾンクーラー



【とりぎん文化会館】
第4練習室
【倉吉未来中心】
練習室1・2

バクテクター O₃

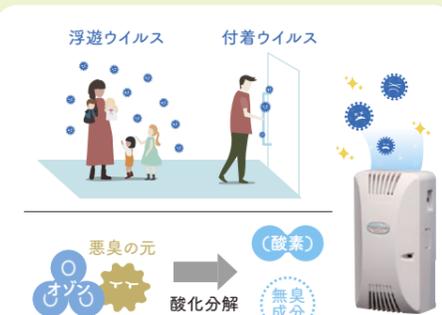


【とりぎん文化会館】
リハーサル室
【倉吉未来中心】
リハーサル室

OHNIT
爽やかイオンプラス



【とりぎん文化会館】
第1～10楽屋、楽屋事務室、練習室ロビー、練習室1～3
【倉吉未来中心】
セミナールーム1～9



オゾンは浮遊ウイルス・付着ウイルスを除去し、臭いの元を根本から分解します。

これからも(公財)鳥取県文化振興財団は皆様にご利用いただきやすい環境を整えてまいります。

「文化芸術」による地域の発展に向けて共に歩む“パートナー”を募集いたします。

パートナー企業制度

文化芸術を通じたパートナーシップ
～アートが人・地域をつなぐ～

スペシャルパートナー企業

株式会社山陰放送
株式会社さんびる
株式会社中海テレビ放送
堀田石油株式会社

パートナー企業

株式会社ウエスコ鳥取支社
株式会社懸樋工務店
有限会社キワード
株式会社衣笠商会
株式会社サテライトコミュニケーションズネットワーク
山陰エレベータ株式会社
三光ホールディングス株式会社
鳥取ガス株式会社
鳥取信用金庫
ヤマタホールディングス株式会社

お問い合わせ 公益財団法人 鳥取県文化振興財団 総務課 パートナー企業制度担当 TEL.0857-21-8700



する、あたりまえの日々を送っておりました。しかし、コロナ禍に突入、非常事態宣言が発令され、会議はすべてオンラインに。「県境を越えた不要不急の往来をやめる」とことで出張は無くなり、イベントは次々に延期・中止に追い込まれる日々が続きました。そんなある日、久しぶりに小さなコンサートへ。そこで、今まで経験した事のない「得も言われぬ感動」を...

鳥の眼

“得も言われぬ感動”を...

貴財団と町村が協力して、日頃参加する事の難しいイベントを小さな町などで開き、そこに感動が広がる日々を夢みます。

「空気を伝わり肌で感じる」。気のせいでしょうか？参加した人々と一緒にそこに居るだけで胸がいつぱいになり、自然と微笑んでいました。そしてしばらくの間、生で接する感動に浸りました。それは町村での、子供たちや高齢の方たちとの小さな集いでしたが、笑顔の中に、感動を生で感じる機会の果たす役割が極めて重要であることを実感したのです。

PROFILE

おくひら まさゆき
奥平 正之さん
日本海テレビ

日本海テレビ。大阪支社/総務局経理部/営業局に勤務。現在、日本海テレビサービス代表。

メンバーに聞きました！

始めたきっかけを教えてください。



保育園の年長の時に太鼓をしたのがきっかけです。打吹童子ばやしの演奏を見て太鼓が続けたいと思い、入回しました。

印象に残った出来事は？



2018年の国民文化祭おおい「太鼓の祭典」で演奏したことです。私は小学3年生でした。全国の舞台上で演奏するのは初めてだったのでごく緊張しましたが、練習の成果を発揮することができて、とても楽しかったです。

読者に伝えたいことは？



コロナ禍で出演機会がごととなくなっていました。それでも私たちは、私たちの演奏を楽しみにしてくださっているみなさんのために、いつでも演奏できるように練習を頑張っています。今は、自主企画での演奏会や福祉施設での慰問演奏を中心に活動しています。たくさんの方に私たちの演奏で元気になっていただきたいです。来年3月には演奏会を予定しています。これからも頑張る練習をしていきますので応援してください。



古くから打吹山を仰ぎ、その城下町として栄えた倉吉に伝わる天女と童子の伝説を、子どもたちの打つ吹く太鼓と笛の音で伝えていこうと、1992年7月に「小学生和太鼓連」として誕生しました。以来、地元倉吉はもとより県内外のたくさんのイベントで演奏しています。オリジナル曲は15曲あり、倉吉の夏祭り「打吹まつり」では太鼓を載せた山車を巡行し、祭りの初日を盛り上げています。

【代表者】村田 速実さん
【設立】1992年7月8日 【メンバー数】24人
【話を聞いたメンバー】
澤村 楓さん(12才) / 活動歴5年8か月



青少年
古典・郷土芸能
グループ紹介
vol.7

「心のふるさと」づくり
子どもたちの
【打吹童子ばやし】

イベント
主催

倉吉未来中心開館20周年
大ホールリニューアル記念
大阪フィルハーモニー交響楽団
ハッピーニューイヤーコンサート2022

託児あり
※初:12/24

新年に心躍るクラシックを大編成オーケストラで!

日時 | 2022年1月9日(日) 開演 15:00
会場 | 倉吉未来中心 大ホール

チケット | 全席指定(税込) ※未就学児入場不可
S席: 6,000円
A席: 4,500円 A席ペア(大人とU22のセット) 5,500円
B席: 3,000円 B席ペア(大人とU22のセット) 4,000円
U22(A席・B席限定): 2,000円
※ペアチケットで入場の際は、ペアでの同時入場が必要。 **公演情報**

<指揮>尾高忠明 <管弦楽>大阪フィルハーモニー交響楽団

お問合せ | 倉吉未来中心 TEL.0858-23-5391




イベント
主催

とりぎん文化会館 ホール探検ツアー

大好評のホール探検ツアーを今年も開催!
普段立ち入ることのできない
劇場の裏側を探検しよう!

日時 | 2022年1月16日(日) 開始 13:30
会場 | とりぎん文化会館 梨花ホール

料金 | 無料 ※要申込

対象 | 小学生対象(保護者付き添いが必要)
※大人のみの参加は不可 ※未就学児入場不可
※子ども2名まで同伴保護者1名、子ども3名以上
で同伴保護者2名 **詳細情報**

お問合せ | とりぎん文化会館 TEL.0857-21-8700




イベント
主催

文化庁 大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業
倉吉未来中心開館20周年・大ホールリニューアル記念
スターダンサーズ・バレエ団公演
バレエ「ドラゴンクエスト」全2幕

あの頃勇者だったあなたへ…
さあ、ガンガンいこうぜ!

日時 | 2022年1月16日(日) 開演 14:00
会場 | 倉吉未来中心 大ホール

チケット | 全席指定(税込)
S席: 一般 8,000円 ペア 14,000円 子ども 4,000円
A席: 一般 6,000円 ペア 10,000円 子ども 3,000円
B席: 一般 3,000円 子ども 1,500円
※子どもは4歳~中学生 ※ペアは一般2枚同時購入が対象 **公演情報**

<指揮>田中良和 <管弦楽>テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ

お問合せ | 倉吉未来中心 TEL.0858-23-5391





イベント
主催

大ホールリニューアル記念
「みらいSPステージ×たんけんツアー」
ショー

席で楽しむ、大ホールリニューアル
解説付きのステージ

日時 | 2022年2月6日(日) 開演 14:00
会場 | 倉吉未来中心 大ホール

チケット | 全席自由(税込)
小学生以上 300円
未就学者 無料(要入場整理券)

一般発売 | 2022年1月8日(土) 10:00~
<出演>ダンシングスタジオ・ジャム、中部ウインドアカデミー@サクス
中部少年少女合唱団MIRAI
とっとり中部和太鼓ネットワーク **詳細情報**

お問合せ | 倉吉未来中心 TEL.0858-23-5391





イベント
主催

レクチャー・シリーズ なるほど♪クラシック
バレエ音楽「 Coppélia 」の魅力

音楽をもっと身近に感じる、コンサートに行く
楽しみを広げる「レクチャー・シリーズ」

日時 | 2022年2月11日(金・祝) 開演 14:00
会場 | とりぎん文化会館 展示室

チケット | 自由席 ※未就学児入場不可
一般 1,000円
U18 無料(要入場整理券)

<お話>井田 勝大(指揮者、Kバレエカンパニー音楽監督)
<実演>多久田 さやか(ロシア国立クラスノヤルスク・オペラ・バレエ劇場所属) **詳細情報**

お問合せ | とりぎん文化会館 TEL.0857-21-8700





イベント
主催

鳥取県文化振興財団プロデュース公演<舞踊>
生演奏によるバレエ『Coppélia』

鳥取で生まれ変わるバレエの名作

日時 | 2022年2月27日(日) 開演 14:00
会場 | とりぎん文化会館 梨花ホール

チケット | 全席指定(税込)※4歳以下入場不可
A席 5,000円 B席: 一般 3,500円
U18 無料(全席共通/枚数限定)
※S席は完売

<演出・改訂振付>中川 亮 <編曲・指揮>井田勝大
<出演>多久田 さやか、福田圭吾、草場有輝ほか
<演奏>とっとりチェンバーオーケストラ特別編成版 **公演情報**

お問合せ | とりぎん文化会館 TEL.0857-21-8700




※チケットはとりぎん文化会館、倉吉未来中心、アルテプラザ、WEBチケットとっとり等でご購入いただけます。
※車椅子席・介添席・託児をご希望の方は、各イベントのお問合せ先へご連絡ください。
※アンダーチケット(U22、U18等)で入場の際は、公演当日身分証明書等の提示が必要です。
※イベント内容に変更になる場合があります。

掲載のイベントは新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・延期になる場合がございます。最新情報はお問合せ先へご連絡ください。

 最新情報は、鳥取県文化振興財団 公式Facebookページでチェック!

 鳥取県文化振興財団 FB

<p>とりぎん文化会館 (県民文化会館/財団事務局)</p> <p>〒680-0017 鳥取市尚徳町101-5 TEL.0857-21-8700 FAX.0857-21-8705</p> <p>✉ bunka@torikenmin.jp   </p> <p>【休館日】 年末年始および毎月第2・4・5月曜日 (祝日の場合は、その翌平日) http://www.torikenmin.jp/kenbun/ </p>	<p>倉吉未来中心</p> <p>〒682-0816 倉吉市駄経寺町212-5 TEL.0858-23-5391 FAX.0858-47-0255</p> <p>✉ mirai@miraichushin.jp   </p> <p>【休館日】 年末年始および毎月第1・3・5月曜日 (祝日の場合は、その翌平日) http://www.miraichushin.jp/ </p>	<p>アルテプラザ (財団西部事務所)</p> <p>〒683-0043 米子市末広町311 米子駅前ショッピングセンター4階(イオン米子駅前店4階) TEL.0859-38-5127 FAX.0859-38-5128</p> <p>✉ seibu@torikenmin.jp</p> <p>【休業日】 年末年始および毎週日曜日・月曜日 http://www.torikenmin.jp/artepiazza/ </p>
---	--	--